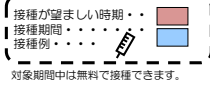


定期予防接種のてびき



* 予防接種を受ける時は、必ず予約をして、母子健康手帳を持参してください。
予防接種の忘れや、二重接種、間隔誤りなどを防ぐため、母子健康手帳を活用しましょう。

ワクチンの種類							接種方法																		
五種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ ヒブ ※不活化ポリオも両スケジュール							●生後2か月から接種しましょう													【1期初回】 20日以上(標準として56日まで)の間隔をおいて3回接種 【1期追加】 初回接種終了後、6か月以上(標準として6か月～1年半に達するまでの期間)の間隔をおいて1回接種 【2期】(二種混合) 小学校5～6年生(11歳になってから)1回接種					
不活化ワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 1歳に至るまでに、27日以上(標準として56日まで)の間隔をおいて3回接種 【追加接種】 初回接種終了後、7か月以上(標準として13か月まで)の間隔をおいて1回接種 ※初回2回目・3回目の接種が1歳に至るまでに完了していないときは、初回接種にかかる最後の注射終了後、27日以上の間隔をおいて1回接種					
不活化ワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【1期初回】 20日以上(標準として56日まで)の間隔をおいて3回接種 【1期追加】 初回接種終了後、6か月以上の間隔(標準として1年～1年半に達するまでの期間)をおいて1回接種 【2期】(二種混合) 小学校5～6年生(11歳になってから)1回接種					
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ ※不活化ポリオも両スケジュール							●生後2か月から接種しましょう													【1期初回】 20日以上(標準として56日まで)の間隔をおいて3回接種 【1期追加】 初回接種終了後、6か月以上の間隔(標準として1年～1年半に達するまでの期間)をおいて1回接種 【2期】(二種混合) 小学校5～6年生(11歳になってから)1回接種					
不活化ワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
小児用肺炎球菌							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
不活化ワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
ロタウイルスワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
※ R2年10月1日～開始 生ワクチン(経口摂取)							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
B型肝炎							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
※ H28年10月1日～開始							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
不活化ワクチン							●生後2か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
B C G (結核)							●生後5か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
生ワクチン							●生後5か月から接種しましょう													【初回接種】 2歳に至るまで(標準として1歳に至るまでに)、27日以上の間隔をおいて3回接種 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目は接種しない。 【追加接種】 初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降(標準として1歳から1歳半に達するまでの間)1回接種					
麻疹・風疹混合 (M R)							●1期は、1歳になってから接種しましょう。 ●2期は、年長クラスになってから接種しましょう。													【1期】 1回接種 【2期】 1回接種					
生ワクチン							●1期は、1歳になってから接種しましょう。 ●2期は、年長クラスになってから接種しましょう。													【1期】 1回接種 【2期】 1回接種					
水痘 (水ぼうそう)							●生後12か月から接種しましょう													【1期】 1回接種 【2期】 1回接種					
生ワクチン							●生後12か月から接種しましょう													【1期】 1回接種 【2期】 1回接種					
日本脳炎							●1期初回は、3歳になってから接種しましょう。													【1期初回】 6日以上(標準として28日まで)の間隔をおいて2回接種 【1期追加】 初回接種終了後6か月以上経過した時期に1回(標準としておおむね1年の間隔) 【2期】 小学校3～4年生(9歳になってから)で1回接種 ※平成19年4月1日までに生まれた人については特例措置があります。					
生ワクチン							●1期初回は、3歳になってから接種しましょう。													【1期初回】 6日以上(標準として28日まで)の間隔をおいて2回接種 【1期追加】 初回接種終了後6か月以上経過した時期に1回(標準としておおむね1年の間隔) 【2期】 小学校3～4年生(9歳になってから)で1回接種 ※平成19年4月1日までに生まれた人については特例措置があります。					
不活化ワクチン							●1期初回は、3歳になってから接種しましょう。													【1期初回】 6日以上(標準として28日まで)の間隔をおいて2回接種 【1期追加】 初回接種終了後6か月以上経過した時期に1回(標準としておおむね1年の間隔) 【2期】 小学校3～4年生(9歳になってから)で1回接種 ※平成19年4月1日までに生まれた人については特例措置があります。					

病後の 予防接種について



病後の予防接種は、病気が良くなってから接種しましょう。

- 急性感染症
(風疹、はしか、水痘、おたふくかぜ、など)
⇒ 治癒後2～4週間後
- ウイルス性疾患
(突発性発疹、手足口病、など)
⇒ 治癒後1～2週間後

異なるワクチンの 接種間隔について

生ワクチン同士は以下の間隔を空ける必要があります。
不活化ワクチン同士や、生ワクチンと不活化ワクチンは、間隔をあける必要はありません。

